

ご遺族の方からの声

- 私としては、良い治療法があったのではないかと、もっと出来る事があったのではないかと、言う思いは残りますが、訪問看護を受けた事は本当に良かったと、皆さんのおかげで訪問診療も叶い、本人家族の希望通り、最後まで自宅で過ごせ本当にありがたい感謝の気持ちでいっぱいです。入院中もいろんな悩み相談に乗って頂き、親身になって頂きありがとうございました。
アンケートとは別にお手紙を頂戴しました。以下はお手紙の文面です。
○様 年末に、スタッフの皆様からお花を〇〇さんより頂きました。ありがとうございます。父も、いつも皆様への感謝を口にします。お近くを通りましたら、是非、お気軽にお寄り下さい。とてもハードはお仕事ですので、心身ともにお元気で過ごされますように祈っています。皆さんにもよろしくお伝え下さい。
- 大変ご無沙汰しております。その節は先生はじめ看護師さんの方々に本当にお世話になりました。来月一周忌を迎えますが、もっと苦しまずに逝かせてあげられなかったか、自分の力不足、後悔の気持ちが湧かない日はありません。今はご縁でつながったご利用者様の痛み、苦しみを少しでもとってさし上げたいという思いで母の介護を糧に訪問看護の仕事に携わっております。皆様にいただいた看護の心、人としての思いやりの気持ちを私もお仕事で出せるように精進して参ります。どうもありがとうございます。皆様もお身体にご自愛くださいませね。
- 先生や看護師さんには大変良く優しくしていただきました。有難うございました。
- 本人は、“最期を迎える場所は自宅で…”という思いが強かったのですがそれをかなえてあげる事ができなかったことが、とても残念で後悔が残ります。自宅に帰れるタイミングがあったなら教えてほしかったです。
- 本当に短い間の利用でしたが、本当にお世話になりました。皆さんには「感謝」の気持ちしかありません。義母は 40 日間自宅で過ごし、自分の意志で入院し、看護師の皆さんにも本当に良くして頂きました。「よつば」を利用し「砂川市立病院」で最期を迎えられ良かったです。※義母は大好きなお人形と共に旅立ちました。本当に有難うございました。
- とても良くして頂き、感謝しています。ありがとうございます。夫婦として最も濃厚な時間を過ごしました。もっと早く病気が発見出来たら良かったと思いますが、本人には、後悔は無かったと思います。
- 入居した施設が思うようなところではなかったので不満が残ってしまったと思う。
- 大変お世話になりました。ありがとうございました。父が立ち直れずにいることが、今一番の心配ですが、時間が解決してくれるのを待つしかないかなと思っています。
- 先日は〇〇さんにおいでいただき心から嬉しく思いました。本当に有難うございました。皆様の暖かい心遣いに感謝します。病室で二人の色々な思い出話をし、特に旅行の話、バイクで遊んだ話、いろいろな方々とお付き合いで楽しんだ事、もう悔いは無いねと納得していた。私自身も二人の生活に悔いは無いと前向きにこれからも生きて行けると思います。皆様に大変お世話になり有難うございました。
- 想像以上の医療制度でした。
- 親切にしてもらいありがとうございました。
- お陰様で逝去後半が過ぎました。食事には十分気を付けてバランス良く頂いております。人と会って話す事が大切と思い、積極的に行動しています。残された人生、女房の分まで頑張ります。ありがとうございました。
- 故人と沢山の話がもう少し出来なかったかなと思います。でも故人の手帳を読み、本人の気持ちが良く分かり少し安心しております。そして、訪問看護師さん達には、家族全員感謝の気持ちでいっぱいでした。本当に有難うございました。
- 大変お世話になりまして、ありがとうございます。ずっと感謝しています。
- 大変お世話になりました。穏やかな最期を送ることが出来ました。有難うございました。
- 改めていろいろとありがとうございました。
- 大変お世話になり感謝しております。
- 訪問看護で薬の調整が必要になった時、薬がだしてもらった時間、薬局へ取りに行くまで長く、苦しみを訴える母を見ているのがつらかった。
- 代理で娘が母に聞き取りしました。皆様のご対応については誠に感謝しております。皆様のご活躍、お祈り申し上げます。

- ○○○○の姉の○○と言います。短い期間ではありましたが有難うございました。痛みを訴える事もなく呼吸が荒い状態ではありましたが、私達姉妹息子に見守られての最期でした。母を何度か連れて面会に行きました。最期の看取りに母は呼ばれませんでした。先日一周忌もすませ、母もほっとしていたように思います。本当にありがとうございました。
- 私の兄が大変お世話になりました。兄は余命宣告を受けた後、自宅療養となり（平成 XX 年 Y 月）訪問看護を利用させて頂きました。高齢の母と二人暮らしで同居していない私は全てを把握していませんので、調査票には、分かる範囲で解答させていただきました。訪問看護に関しては、とても感謝しています。訪問の毎に処置していただけたり、また NS の笑顔での会話には心が癒されていたようです。告知通り徐々に病状が悪化していきましたが、年末年始は家で過ごすことが出来ました。緊急での受診、入院時には速やかに対応して下さい、大変感謝しております。13 日間の入院でした。年が明け、今年 1 月、一周忌法要を無事に終えました。高齢の母は○○の老人ホームに入所、認知症状はありますが、穏やかに生活しています。その節は、母のことで相談にのって頂き、ありがとうございました。訪問看護のスタッフの皆様には、これからもより良い看護（心のケアも含めた）を期待しています。感謝の気持ちを伝えたく筆をとりました。本当にありがとうございました。
- 24 時間いつでも連絡が出来たので安心して家での介護が出来ました。看護師さんにリハビリや介護のわからないことを聞きながら自宅で介護出来たので、とても良かったです。学びながらたくさん元気をもらい、楽しく介護が出来たこと、主人も私も感謝しています。ありがとうございました。
- この度は思いがけずご連絡を頂き大変嬉しく思いました。皆様はますますお忙しくされていることでしょうね。早いものでもうすぐ一年になります。本当にお世話になりました。母の在宅看護に関しては、私の少し強引な行動で始まった面がありました。にもかかわらず、姉達が全面的に協力してくれたのです。
また、最初から自宅で看取る覚悟があったわけではありません。ケアマネージャーさんの勧めでよつばさんにお世話になり、皆様に親身にサポートしていただくことにより、自然に「自宅で看取ることが出来そうだ」と思えたのです。「自宅で最期まで」と、気持ちがありながらも、いろいろな事情であきらめる方が多いと聞きます。母の場合は、お医者様と地域包括のケアマネージャーさん、看護ステーションのよつばの皆さん等、プロの良い方々に支えていただいたことで、穏やかに最期の時間を過ごせたのだと思います。
砂川に帰った時、よつばさんの車をお見かけしました。皆様のお言葉や行動が看護を受ける方、支えている方の力になっていることは間違えありません。尊敬します。大変なお仕事ですが、ご自身のお身体も大切に今後とも活躍ください。
拙い文でお恥ずかしいのですが、ひと言お伝えしたくてペンをとりました。私達は元の生活を取り戻し、元気でおります。機会があれば、ステーションにもお伺いしたいと思っています。重ねて、大変お世話になりありがとうございました。
- この度はお手紙をいただき大変ありがとうございました。昨日は主人の事で大変お世話になりありがとうございました。早いものでもう半年が過ぎました。今こうして訪問看護ステーションから、私共の事を忘れずに、ご連絡をいただきとてもうれしく思っています。看護した事ない私にはとても主人を家で看るといことはとても不安があり大変だと思いましたが、病院の方で看護のお話を聞き、そして家に来てくださるようになり私も息子達もとても良かったと、喜んでおりました。おかげで不安だった気持ちがなくなり、色々なアドバイスもいただき、主人を家に連れて帰れてよかったと話しておりました。
○○先生、看護師さんには、どれだけお世話になったかわかりません。本当に感謝しております。まだまだこういう訪問看護があるのが知らない人達が沢山おります。友人、知人の中でも、どうやってどこへ行って頼むとか色々な人がおりました。これからも利用されている方が沢山いると思います。どうか皆様体には十分気を付けてお働き下さい。ありがとうございました。見苦しい字で申し訳ありません。色々とおありがとうございました。
- 昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。アンケートを書くのに、さまざまな事が思い出され、涙が止まりません。最期を自宅で迎えられて本当に良かったと思っています。訪問看護のスタッフさん、看護師さん、御医者様に感謝しかありません。痛みの緩和、看護師さんが訪問の日は、夫のケア、掃除、洗濯と、自分に気合いが入ります。毎日穏やかな日常が送れ、夫にもやさしくなれました。看護師さんの「大丈夫ですが」で…夫が逝く前に「あ～言うこともあった。こうしてあげれば良かった」と後悔がたくさん残っています。夫はどう思っていたらうか？訪問看護師さんの、夫、家族へのケアが本当に素晴らしい。夫がたまに見せてくれる笑顔苦痛ながらも会話、好きなタバコも吸え 24 時間一緒に居れた事在宅ならではの、出来ない事でした。訪問看護があって良かった。ずっと続けて下さい。皆を幸福にしてあげて下さい。本当にお世話になりました。